

科目担当教員にすべて印をもらった後、指導教員に印をもらいます。
この押印は報告の意味を兼ねていますので、必ず最後にもらいます。
指導教員が不在の場合は、学務課に相談してください。

医学部長	教務委員長	学生指導委員長	事務部長	指導教員
				(若月)

学務課に提出する日付を記入します。 平成 25 年 5 月 10 日

受験(追=試)資格取得願

読書ゼミナール 担当教員

太田 繁孝 先生

第 1 学年 学籍番号 51013025

氏名 坂本 憲子

(坂本)

科目名と担当教員を記入します。

欠席時間数超過のため規程により定期試験受験無資格となりましたので、補講等
をお願いし受験(追=試)資格を許可していただきたくお願いいたします。

欠席理由 腹痛のため

欠席届・特別欠席届・実習補習願に記載した
欠席理由をそのまま転記します。

欠席超過時間数	1 コマ	補講義務時間数	1 コマ
平成 25 年 5 月 9 日 (木)		欠席超過時間数と補講義務 時間数は同じになります。	
内容	欠席日の講義配布資料を渡し、その内容に 関するレポートを課題として提出させた。		
*補講実施年月日 およびその内容	この部分は担当教員が記入します。 記入しないこと。		

*印欄は担当教員が記入するので、学生は記入しないこと。

【次ページへ続く】

欠席月日			補講終了印					
月	日	曜日	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限
4	22	月	太田					

欠席日時を記入します。

補講の対象となった時限に、補講終了後印をもらいます。

学科目責任者（コーディネーター）が記入します。授業担当者と学科目責任者が違う場合もあるので、注意してください。

補講を終了したので受験（~~追試~~）資格を認める

平成 25年 5月 9日

学科目担当責任者

氏名 太田 繁孝 太田

重要 POINT! 受験資格取得願の提出がない場合、無資格となり定期試験を受けることができません。欠席したらすぐに補講を受けるための手続きをし、完了後は速やかに学務課に提出してください。